

和歌山の食育

～県民みんなが学び、理解し、実践できる食育の推進～

「～紀州わかやま～食事バランスガイド」の普及・活用

県特産農産物や郷土・伝承料理を掲載した「～紀州わかやま～食事バランスガイド」を普及・活用することにより、日本型食生活の実現を目指します。主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の重要性や栄養バランスに配慮した食生活の実践につなげます。

○食育教材の活用



県内全ての小学5年生に毎年、食事バランスガイドに関する教材を作成、配付し、授業や家庭で活用しています。

↓ クリアファイル(左) と 学習資料(右)



○食事バランスガイド実践講座



県内の大学において、栄養バランスのとれた食生活の実践や食文化への理解を促進するため、講座を開催しています。

○食育推進表彰式・研修会の開催



食育の推進に功績のある個人や団体を表彰しています。
(県食育推進会議主催)

○食育イベントの開催

県内スーパーで、栄養士による食事指導や1日に必要な野菜350gの重量あてゲーム等を実施し、県民の食育への意識向上を図りました。



地域における食育の推進研修会を開催しています。



○食育通信の発行

県における食育の取組や関連情報を掲載した食育通信を年2回発行しています。



学校における地産地消の促進（地場産物活用の取組）

地産地消を通じて、地域の食を学び、こどもたちに故郷の自然や文化、農林水産物に関心を持ち、食に対する感謝の気持ちを育ててほしいという思いから、農林水産部と教育委員会が連携し、給食等への県産農林水産物の提供や出前授業に取り組んでいます。

